

## SPH 事業本年度(1年生)の活動(1)

## ①【Thinking】科学的根拠に基づいた論理的思考力の育成 …各教科における講師招聘



## ○国語総合(2017年10月12日 2018年1月13日)

- ✓講師…山梨英和大学 小菅 健一 教授
- ✓講義内容…「新しいものの見方と考え方」
- ✓身に付いたこと(生徒)

- ・固定観念にとらわれず、全く別のものの見方や考え方をすることが大切だと分かった。
- ・今見えているものだけが、全てではないと思えるようになった。
- ・ぱっと考えたことと、様々な方向から見て考えるものは全然違うことが分かった。色んなものを違う角度で見るようになった。



## ○数学 I (2018年1月25日)

- ✓講師…山梨県立市川高等学校 前校長 橋田 多喜夫 先生
- ✓講義内容…「図形と計量 (三角形への応用)」
- ✓身に付いたこと(生徒)

- ・大量の情報を金属棒に目印を付けることによって符号化して記録できることから、有理数の性質を理解して論理的思考力を養うことができた。同時に試行することの楽しさを感じることができた。
- ・実社会ではどのようにして面積を求めるか、現場での求積の紹介により、求積の知識を身に付けることができた。



11/8 実践授業

## ○科学と人間生活(2018年1月17日)

- ✓講師…山梨県立科学館 平井 実 先生
- ✓講義内容…「科学の視点から見た写真」(講義前、生徒全員が科学写真に取り組み、科学写真展に作品を出品している)
- ✓身に付いたこと(生徒)

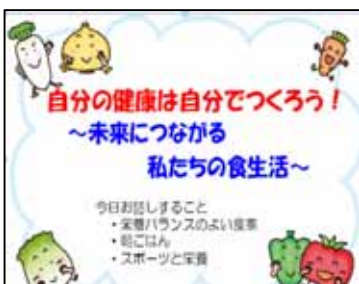
- ・動植物の生態、自然現象、科学実験を科学的に、かつ注意深く観察する態度
- ・写真(動植物の生態、自然現象、科学実験の記録等)を科学の視点で見る態度
- ・写真撮影についての知識(明暗、コントラスト、配置、構図、シャッターチャンス)



## ○保健体育(2017年11月21日 2018年1月11日)

- ✓講師…山梨県立白根高等学校 坂本 拓也 先生
- ✓講義内容…「ジグソー法を用いた論理的思考力の活用するための授業の実践法と実践報告」
- ✓身に付いたこと(教員)

- ・ジグソー法を用いることにより、科学的根拠に基づいた考え方を生徒にさせやすくなることが理解できた。また、発問の仕方やエキスパートの分け方などより効率いい展開について学ぶことができた。



## ○家庭基礎(2017年11月21・29日 )

- ✓講師…早川 貞子 先生
- ✓講義内容…「自分の健康は自分でつくろう! ~未来につながる私たちの食生活~ 自分の食生活を栄養学の視点から科学的に考える」
- ✓身に付いたこと(生徒)

- ・自分の食生活を振り返り、栄養バランスのよい食事はどのような食事なのか科学的に考えることができた。また、朝食をとることの重要性をあらためて考えることができた。さらに、スポーツ選手としてどのような食習慣が大切であるのか、考えることができた。